

1 1 期 1 年 学 年 だ よ り

SKYWARD

— 飛 翔 —



NO. 7 2018年2月14日

1 「学年末考査」せまる！早めの対策を

このテストで 3 学期の成績が決まり、1 年間の成績をまとめた「通年の成績」が決まります。今までがんばってきた人は、気を抜かずそのままがんばりましょう！1 学期、2 学期でもう少しがんばれたと思う人は、最後のテストで自分の力を出し切ってください。

2 「PDCA サイクル」って知っていますか？

行動の改善につなげるために「PDCA サイクル」というものがあります。P: Plan (計画する) D: Do (実行する) C: Check (点検する) A: Action (改善する) という 4 つの段階から成ります。

勉強でも部活でも、まずしっかり「P: 計画する」ことから始めてください。計画なければ、次の実行には移れません。「D: 実行した」後は、「C: 点検する」ことを忘れずに。テストでどこができなかったのか？試合に負けた原因を研究する。など原因を探します。そのあと、最後にテスト直しをしっかりとる。英単語のわからなかったところは自分で復習する。プレイで苦手なところを練習する。これが最後の「A: 改善する」になります。1 年生のうちにできなかったところはしっかり改善していくようにしてください。卒業まであと 2 年です！

3 白熱しました！！クラス対抗「ドッチボール大会」

2 月 8 日 (木) に「ドッチボール大会」が行われました。クラス対抗で王様・女王様を守りながら、思い思いにボールを投げ合いました。普段と違うクラスの様子が見れて楽しかったです。各クラスの応援にも熱が入っていました。審判としてハンドボール部員が手伝ってくれたり、体育委員がメンバーの調整、クラスの引率、競技の進行を先導してくれたりして、スムーズに試合ができました。このように協力してくれる人が多く、楽しく行事ができるのっていいなあと思いました。今後もこのような機会を作りたいなと思っています。

最後は岩田先生から。「楽しく競技をするために、楽しく生活をするために、ルールがありま



す。ルールをマイナスに捉えるのではなく、良い方向にも考えてください」とおっしゃっていました。みんながルールを守るから、楽しい行事ができるし、気持ちよく生活ができるんだと思います。これからも行事で楽しいことがたくさんできる学年にしていきたいと思います。

4 クラス間交流～百人一首大会のようす

2 月 1 日 (木) の 5, 6 時限目に「百人一首大会」が行われました。各クラス 1 名ずつ計 7 人で 1 つのグループとなり、輪になって行いました。普段他のクラスとの交流も少ないので、違うクラスの生徒と話せて楽しかった、という声も多かったです。百人一首の準備不足だった生徒もいたかも。「しっかり準備して」臨むと、もっと楽しくなりますよ。



◆クラス優勝 (1 位の人が最も多かったクラス): 3 組

◆個人賞 1 位: 橋本さん (2 組) 2 位: 川嶋さん (5 組) 3 位: 今城さん (3 組)

5 2 月～3 月の予定

・2 月 19 日 (月) ～26 日 (月) 学年末考査 ※2 月 20 日 (火) は共生推進教室の入試

・2 月 27 日 (火) 登校日 (午前のみ)

・2 月 28 日 (水) 卒業式予行

・3 月 1 日 (木) 卒業式

・3 月 5 日 (月) 考査返却 (午前のみ)

※3 月 10 日 (土) ～18 日 (日) 入試のため登校禁止 ・3 月 19 日 (月) 終業式

6 おすすめ図書紹介 (順番に紹介していきます)

1 年生を教えてください先生方の推薦図書です。興味があれば読んでみてくださいね。)

←後藤田先生推薦「君が夏を走らせる」瀬尾まいこ

悪ぶっていた高校 2 年生の男の子が夏休みに 2 才の女の子の面倒を見ることで、生きるための大切なものを見つけたようなお話です。図書館に入った新刊です。気軽に読める本なので、ぜひ一読を！！

本木先生推薦「私の紅衛兵時代」陳 凱歌→

私と同じ世代の著者が、少年時代文化大革命の嵐の中で見たものは何なのか。当時、一紅衛兵であった彼が、生きる勇気を自分の手にする青春の回想録である。そのころ隣国日本では、本木がビートルズを聴き、フォークソングを知った頃でした。

←藤岡先生推薦「奇跡の脳—脳科学者の脳が壊れたとき」ジル・ボルト・テイラー

先日読み終わったので感想を書きます。・本を読んで理解する ・数字の羅列を記憶計算する ・思考し、発言する みなさんのあたりまえにやっていることが、出来なくなったらどうだろう？この本は、人間の脳の重要性和そのもろさがかかれている本です。命の大切さにも気づくことができるオススメの本です。

